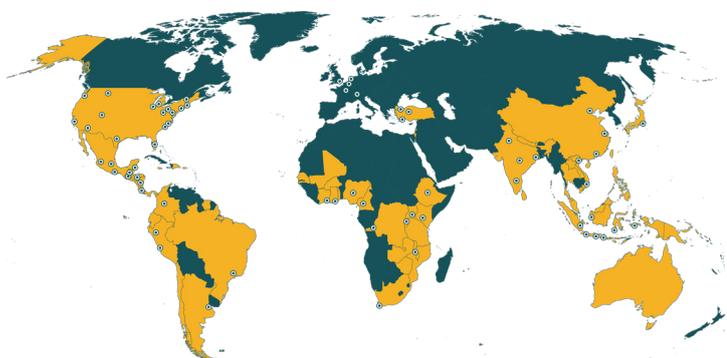


2022年版 年次報告書 概要

皆で共に



世界各地での活動・展開



● 認証農場および景観とコミュニティプロジェクト実施場所の所在国

● レインフォレスト・アライアンス事務所と職員の所在地

58カ国認証農場とプロジェクトの所在国

400万人の生産者と労働者認証農園で働いている人数*

600万ヘクタール認証農場の土地面積*

190カ国の5万4,000以上の製品レインフォレスト・アライアンス認証マークが付いている製品の数

6,000社以上のパートナー企業

87カ所農業生産者および森林コミュニティと協力して生活向上と自然保護のために展開しているプロジェクト

*当団体のデータセットの一部は自己申告に基づいているため、収集システムと分析システムに加えられた直近の変更と相まって、2022年のこれらの指標は、引き続き処理中です(本書発行時点)。本書で報告した数字は2021年のものであり、近日中に更新予定です。

認証とその先

2022年は、2020年に始動した認証プログラムへの移行が行われたため、私たちは、農業生産者とサプライチェーン認証保有者への支援を拡大しました。ただでさえ従来よりも大掛かりな新しいプログラムとその導入は、新型コロナウイルスの世界的流行と深刻な気象現象によって、さらなる困難に見舞われました。

そのため、私たちは、パートナーと率直な対話を積み重ね、得られたフィードバックを、対象を絞った支援の刷新に活用しました。パートナーのニーズに合わせた研修や、資料・情報、手引きの数を増やし、ツールと要件を簡素化し、移行期限を延長しました。私たちは、2022年に5,000件近いライセンスを認証保有者に付与しました。

認証における数十年にわたる経験を踏まえて、作物部門を超えた協力関係と、農業生産者に焦点を当てた刷新を通じて、大願の実現に向けて着実に歩んでいます。

再生型農業への第一歩としてのコーヒースコアカード

レインフォレスト・アライアンスにとって、持続可能性は過程であり、再生がその目的地です。再生型農業は、自然の豊かさを持ち去るのではなく、むしろ増加させる農場の実現を目指しています。

コーヒー部門では、これまでは、再生型農業への道のりが明確にされていませんでした。2022年に、私たちは、ネスプレッソと提携して開発した再生型コーヒースコアカードを導入しました。このスコアカードは、5つの重要指標、すなわち土壌、生物多様性、生活水準、水、および農作物の回復力に焦点を当てています。また、栽培環境は地域によって大きく異なる場合があるため、農学者が、地域の栽培環境に合わせて慣行を調整できるようになっています。この新しいツールは、認証を取得しているかどうかに関わらずサプライチェーン関係者が利用でき、現時点での農場の取り組み成果を評価して、対象を絞った支援が必要な改善領域を浮き彫りにし、再生目標に向けた進捗を追跡します。

メキシコとコスタリカでの果物部門の移民労働者の保護

バナナやパイナップル、ベリー類を始めとする熱帯性果物の生産は、詐欺的・搾取的な採用慣行や労働慣行の被害をとくに受けやすい移民労働者抜きには成り立ちません。レインフォレスト・アライアンス認証プログラムは、労働者派遣業者に対して厳格な監視を実施し、労働者が搾取されていないこと保証することを、認証保有者に義務付けており、採用関連の手数料は労働者ではなく農場が支払わなければなりません。

2022年には、そこからさらに踏み込みました。メキシコとコスタリカで、74軒の果物農場(アボカド梱包施設を含む)と8社の労働者派遣業者から、責任ある採用介入に参加する確約を得ました。私たちの取り組みは、労働者の権利イニシアチブである「ストロンガートゥギャザー(Stronger Together)」と共同で開発したツールキットに基づいています。



「研修後は、収量が改善した
ので、家族のために以前より
たくさん稼げています」
カカオ生産者のサバル

インドネシアのカカオ部門の変革

東ヌサ・トゥンガラ州エンデのコミュニティが、9日間の豪雨で壊滅的な被害を受けた際、現地のカカオ生産者は、生活を再建するためにレインフォレスト・アライアンスと手を組みました。そして将来的な気象事象の被害に備えています。私たちは、パートナーNGOのリコルトと協力して、季節ごとの剪定やマルチがけから、地表を流れる雨水を溜めるための「ロラッ」穴掘りまで、洪水予防と農作物の健全な生育に焦点を当てた、気候変動に対応した農業技術の研修を実施しました。

この活動は、インドネシア国内の7つの地域での、カカオ生産者の暮らし向きを改善するための、私たちのより広域な取り組みの一環です。2022年に、私たちは、1,690人の小規模生産者に対して、気候変動に対する抵抗力・回復力や、ジェンダー平等意識、ビジネスとしての農業、カカオの発酵などの、重要なスキルに関する研修を行いました。

ケニア山における茶類に対する再生型の取り組みに向けて

ケニア山の山腹では、生産者、企業、政府機関と協力して、東アフリカの象徴的な景観を守っています。私たちは共同で、森林の再生と農村地域の生活レベルの向上を担う、コミュニティ主導の景観管理委員会を設立しました。

「私は今ではお手本と見られていて、私の農場は地域内の多くの生産者が学びに来る中核的な研究拠点だと思われています」

茶類生産者のエノス・ギチャンガ・ムリウキ

2022年は、温度の上昇や予測不能な降水量から、ハダニ類やゾウムシ類の大発生まで、気候問題に全力で取り組む茶類生産者を支援することに注力しました。私たちの活動は、レインフォレスト・アライアンスの再生型農業の取り組み、すなわち、有機農法の堆肥作りや、被覆作物の植え付け、最小限耕起などの、土地を癒す慣行に基づいています。キリニャガのレインフォレスト・アライアンス認証茶類生産者であるエノス・ギチャンガ・ムリウキは、研修後に所得が改善したと言います。彼は、今では家畜ふん尿を家庭用バイオガスと有機肥料に変えているため、「我々の農場では無駄になるものは何もない」ことをとくに誇りに思っています。

財務報告

収入と支援

1. 使用料・手数料収入 (63%)	US\$ 55,654,335
2. 公的補助金・政府契約収入 (23%)	20,086,112
3. 財団・企業寄付 (8%)	7,045,514
4. 大口・個人寄付 (4%)	3,794,121
5. その他契約収入 (5%)	4,146,336
6. 特別イベント(0%)	(117,814)
7. 現物寄付 (2%)	1,505,694
8. その他 (-5%)	(4,063,217)

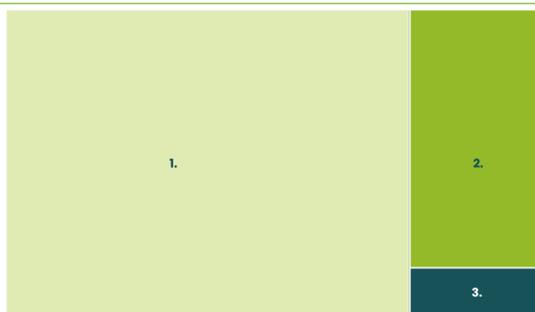
総収入 US\$ 88,051,081



支出

1. プログラム関連サービス (75%)	US\$ 70,100,734
2. 管理・全般業務 (21%)	19,992,583
3. 資金調達 (3%)	3,058,281

総支出 US\$ 93,151,598



概要

総収入 US\$ 88,051,081

総支出 93,151,598

その他の活動

外国為替交換差額 104,319

資産

純資産の変化 (4,996,198)

年初の純資産 71,055,083

年末の純資産 US\$ 66,058,885

Rainforest Alliance Holding, Inc.は、国際的な非営利組織として2018年1月1日に米国デラウェア州で法人化されました。この法人が、Rainforest Alliance, Inc.およびStichting Rainforest Allianceを統制・統括する共通の親組織となっています。上記財務概要は、同組織の2022年の連結収支を示しています。

完全版の年次報告書(英語版のみ)は、rainforest-alliance.orgで入手可能です。



皆で共に

年次報告書2022年版概要

